



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社GSI 上場取引所 札
コード番号 5579 URL https://glue-si.com
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小沢 隆徳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務管理事業部長 (氏名) 原田 裕 TEL 011(726)7771
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,037	—	329	—	338	—	231	—
2023年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 233百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	121.27	—
2023年3月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,900	2,015	69.5
2023年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,015百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,977	—	377	—	364	—	244	—	126.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注意事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,000,000株	2023年3月期	1,700,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	ー株	2023年3月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	1,906,181株	2023年3月期3Q	ー株

（注）2023年3月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年3月期第3四半期の期中平均株式数については記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想につきましては、2023年11月14日の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました2024年3月期の連結業績予想から変更はありません。
2. 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、2024年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響の縮小に伴い、訪日外国人数がコロナ前とほぼ同数となり、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど景気は緩やかな回復基調となりました。一方、世界経済におきましては、中国や米国を中心とした海外の景気後退、行き過ぎた円安や金利の高止まり、物価上昇などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

一方で当社グループの属する情報サービス産業におきましては、社会環境の変化に対応するためのデジタル社会が急速に進展しており、多くの企業の業務で用いられている既存ITシステムの老朽化等の問題、脱炭素社会の実現や高齢化と労働不足といった社会的な問題などの喫緊の課題への対応が求められ、IoT/AI/RPAなどのDX技術を活用したデジタル関連投資が引き続き堅調に推移しております。

当社グループを取り巻く環境は、働き方の多様化への対応が求められる中、既存顧客との関係維持、満足度の向上を図るとともに、新規人材の採用・育成、営業体制及びビジネスパートナーの強化による新規顧客の開拓、新規案件の獲得及び既存案件の追加獲得に注力することに加え、生成AI技術が社会に浸透していることから、一般社団法人生成AI活用普及協会（GUGA）法人会員に加入し、従業員一人一人が標準的なAI活用のリテラシーを身につけた上で、AI技術の力を最大限に引き出し、社内のシステム開発業務に積極的に活用し、業務の効率化・生産性向上・コスト削減を推進しております。また、DX関連の課題解決に幅広く対応するため「DX PARTNER」のサービスを開始、一般就労が困難な方に就労する機会を提供する国内子会社（就労継続支援B型事業）を設立、開発コスト削減および国内エンジニア不足の補完を目的とした海外子会社（オフショア開発拠点）の設立準備を進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,037,659千円、営業利益は329,029千円、経常利益は338,664千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は231,153千円となりました。

当社グループは、システム開発事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、2,900,335千円となりました。これは主に、現金及び預金1,908,878千円、受取手形、売掛金及び契約資産480,194千円、有形固定資産242,793千円等であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、884,342千円となりました。これは主に、未払費用295,960千円、長期借入金165,670千円、賞与引当金114,912千円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,015,992千円となりました。これは主に、資本金292,329千円、資本剰余金198,288千円、利益剰余金1,522,829千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月14日の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました2024年3月期の連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因等によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,908,878
受取手形、売掛金及び契約資産	480,194
有価証券	97,820
仕掛品	3,069
その他	12,011
流動資産合計	2,501,973
固定資産	
有形固定資産	242,793
無形固定資産	1,624
投資その他の資産	153,943
固定資産合計	398,362
資産合計	2,900,335
負債の部	
流動負債	
買掛金	60,366
1年内返済予定の長期借入金	103,132
未払費用	295,960
未払法人税等	41,236
賞与引当金	114,912
役員賞与引当金	4,125
その他	98,939
流動負債合計	718,672
固定負債	
長期借入金	165,670
固定負債合計	165,670
負債合計	884,342
純資産の部	
株主資本	
資本金	292,329
資本剰余金	198,288
利益剰余金	1,522,829
株主資本合計	2,013,446
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	4,452
為替換算調整勘定	△1,906
その他の包括利益累計額合計	2,546
純資産合計	2,015,992
負債純資産合計	2,900,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	3,037,659
売上原価	2,317,833
売上総利益	719,825
販売費及び一般管理費	390,795
営業利益	329,029
営業外収益	
受取利息	2,107
受取配当金	105
投資有価証券売却益	1,563
投資有価証券評価益	13,400
その他	7,221
営業外収益合計	24,396
営業外費用	
支払利息	887
株式交付費	3,358
上場関連費用	10,143
その他	372
営業外費用合計	14,762
経常利益	338,664
税金等調整前四半期純利益	338,664
法人税等	107,510
四半期純利益	231,153
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	231,153

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	231,153
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	4,096
為替換算調整勘定	△1,906
その他の包括利益合計	2,190
四半期包括利益	233,344
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	233,344
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月27日に札幌証券取引所本則市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり2023年6月26日を払込期日とする公募増資（ブックビルディング方式による募集）による新株式300,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ186,300千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が292,329千円、資本剰余金が198,288千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第3四半期連結会計期間において、株式会社Career Ways、Be UNIQUE, Inc. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

当社グループは、システム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。